

令和7年度花巻市在宅医療・介護連携推進協議会会議録

1 開催日時

令和8年2月24日(火)午後6時30分～午後7時20分

2 会場

花巻市花城町9番30号

花巻市役所本庁舎本館3階302・303会議室

3 出席者 計 22名

(1)委員出席者：13名

中館 一郎 会長（一般社団法人花巻市医師会）

阿部 公博 副会長（花巻市ケアサービス事業所連絡協議会）

宮川 和亮 委員（花巻市歯科医師会）

笹木 聖 委員（花巻市薬剤師会）

赤坂 俊樹 委員（岩手県立中部病院）

平澤 利恵子 委員（一般社団法人岩手県訪問看護ステーション協議会）

吉田 由美子 委員（花巻地区看護管理者会）

上川 亜矢 委員（岩手中部地域リハビリテーション広域支援センター）

峯村 諭 委員（花巻市介護支援専門員連絡協議会）

根子 裕司 委員（社会福祉法人花巻市社会福祉協議会）

鎌田 伸二 委員（岩手県南広域振興局保健福祉環境部）

高橋 永江 委員（岩手県中部保健所）

菊池 伸太郎 委員（花巻市地域包括支援センター）

(2)委員欠席者：1名

兒玉 晃 委員（公益財団法人花巻共立会総合花巻病院）

(3)市側出席者：9名

菊池 司 （福祉部長）

大川 尚子 （長寿福祉課長）

伊藤 浩 （健康づくり課長）

佐々木 祐子 （地域医療対策課長）

小原 敏裕 （消防本部警防課長）

菊池 隆則 （長寿福祉課長補佐）

瀬川 美保子 （長寿福祉課包括支援係長）

鎌田 亜矢子 （長寿福祉課上席主査）

晴山 弥子 （長寿福祉課上席主査）

4 議事録

(菊池隆則課長補佐)

ご案内の時間となりましたが、本日の会議を開会するに先立ちまして、委員の改選がございましたので、委嘱状の交付を執り行わせていただきます。

花巻市長 小原 勝より委嘱状を交付いたします。

お名前を読み上げますので、お席でご起立いただき、お受け取りください。

中舘 一郎 様

宮川 和亮 様

笹木 聖 様

赤坂 俊樹 様

平澤 利恵子 様

吉田 由美子 様

上川 亜矢 様

阿部 公博 様

峯村 諭 様

根子 裕司 様

鎌田 伸二 様

高橋 永江 様

菊池 伸太郎 様

これより令和7年度花巻市在宅医療・介護連携推進協議会を開会いたします。

開会にあたりまして、花巻市長小原勝よりご挨拶を申し上げます。

(小原勝花巻市長)

本日は、ご多忙な中、令和7年度花巻市在宅医療・介護連携推進協議会にご出席いただき感謝申し上げます。

また、日頃からの高齢福祉、介護保険、健康推進に多大なるご支援ご協力をいただいていることに感謝申し上げます。

在宅医療・介護連携推進は、医療と介護の両方が必要な状態になっても、自宅など、高齢者と家族が望む場所で人生の最期まで過ごせるよう、切れ目なく支援し続ける体制の整備を目的とするものです。

当市では、連携推進の取組を進めるにあたり、その中核となる在宅医療・介護連携拠点を、市が担う形で平成29年度に設置し、関係機関から選出された在宅医療・介護連携推進員とともに、連携推進に係る様々な課題を解決に向けた検討と試行を重ねる中で、連携の仕組みづくりを構築してきました。

花巻市在宅医療・介護連携推進協議会は、医療及び介護の関係機関の代表者で構成される組織であり、「在宅医療・介護連携推進事業」の検討内容や取組等の共有、今後の在宅

医療・介護連携推進の方向性の協議を目的に平成 29 年 12 月に設置したものであります。

本日は、今年度の当市における、在宅医療・介護連携推進の進捗状況の確認等の取組実績を報告させていただくほか、来年度の事業計画についてご説明いたします。今後の方向性等皆さまの忌憚のないご意見をいただきながら進めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

(菊池隆則課長補佐)

小原市長は業務の都合によりこれにて退席いたします。

ここで、改めて委員の皆様をご紹介させていただきます。お配りしております委員名簿をご参照ください。

一般社団法人花巻市医師会会長中舘一郎委員です。

花巻市歯科医師会会長宮川和亮委員です。

花巻市薬剤師会理事笹木聖委員です。

公益社団法人花巻共立会総合花巻病院 地域医療連携・入退院支援室福室長兒玉晃委員です。本日は欠席しております。

岩手県立中部病院副院長兼地域医療福祉連携室長兼整形外科長赤坂俊樹委員です。

一般社団法人岩手県訪問看護ステーション協議会教育担当平澤利恵子委員です。

花巻地区看護管理者会副会長吉田由美子委員です。

岩手県中部地域リハビリテーション広域支援センター花巻地区代表上川亜矢委員です。

花巻市ケアサービス事業所連絡協議会会長阿部公博委員です。

花巻市介護支援専門員連絡協議会会長峯村諭委員です。

社会福祉法人花巻市社会福祉協議会特命課長兼宮野目デイサービスセンター施設長根子裕司委員です。

岩手県南広域振興局保健福祉環境部保健福祉室長鎌田伸二委員です。

岩手県中部保健所管理福祉課長高橋永江委員です。

花巻市地域包括支援センター所長菊池伸太郎委員です。

続きまして、本日出席しております職員を紹介させていただきます。

福祉部長の菊池司でございます。

健康づくり課課長の伊藤浩でございます。

地域医療対策課課長の佐々木祐子でございます。

消防本部警防課課長の小原敏裕でございます。

長寿福祉課課長の大川尚子でございます。

包括支援係長の瀬川美保子でございます。

上席主査の鎌田亜矢子でございます。

上席主査の晴山弥子でございます。

最後に本日の進行を務めます課長補佐の菊池と申します。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

本日の会議につきましては、委員 14 名中 13 名の出席をいただいております。花巻市在宅医療・介護連携推進協議会設置要綱第 6 条第 2 項の規定により会議が成立することを報告させていただきます。併せて、本会議は花巻市審議会の会議の公開に関する指針により公開する会議となります。会議の傍聴を希望する方がいる場合は、これを認めること、また会議資料及び会議録を市のホームページで公開いたしますことを申し添えます。

加えて、本日はマイクシステムにより録音を行っており、そのため、ご発言をいただく際は、初めにお名前を申し上げていただき、マイクを通してご発言をお願い申し上げます。

ここで委員のみなさまにお知らせがございます。

平成 29 年に設立しましたこの花巻市在宅医療・介護連携推進協議会ですが、令和 7 年 9 月まで設立以来委員として多大なご尽力をいただきました、公益社団法人花巻共立会総合花巻病院の澤田正志先生が令和 8 年 1 月 15 日にご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

それでは次第の 3 本会議の会長、副会長の選出に移ります。お手元の花巻市在宅医療・介護連携推進協議会設置要綱第 5 条第 1 項に「協議会に会長及び副会長を置き、委員の互選とする」と規定されておりますことから、会長 1 人、副会長 1 人を選出するものでございます。

委員の皆様によります互選となっておりますが、会長の選出方法について委員の皆様からご意見はございませんか。

(菊池伸太郎委員)

事務局一任でお願いします。

(菊池隆則課長補佐)

事務局一任とのご意見がありましたでしょうか。

それでは事務局案をお願いします。

(大川尚子長寿福祉課長)

会長に一般社団法人花巻市医師会の中舘一郎様をご提案いたします。

(菊池隆則課長補佐)

事務局から、会長に一般社団法人花巻市医師会の中舘一郎様とのご提案がありました。事務局案にご異議がなければ拍手で承認願います。

それでは、中舘様よろしくお願いたします。

ここで会長の中舘様よりご挨拶を頂戴したいと思います。

(中館一郎会長)

挨拶というほどのものはないんですけども、皆さんよろしくお願ひいたします。
久々の対面の会議となるので、よろしくお願ひいたします。

(菊池隆則課長補佐)

ありがとうございます。
続きまして、副会長の選出方法について、委員の皆様からご意見はございませんか。

(菊池伸太郎委員)

事務局一任でお願いします。

(菊池隆則課長補佐)

事務局一任との意見がありましたよろしいでしょうか。
それでは事務局案をお願いします。

(大川尚子長寿福祉課長)

副会長に花巻市ケアサービス事業所連絡協議会の阿部公博様をご提案いたします。

(菊池隆則課長補佐)

事務局から、副会長に花巻市ケアサービス事業所連絡協議会の阿部公博様との提案がありました。事務局案にご異議がなければ拍手で承認願ひます。
それでは阿部様よろしくお願ひいたします。
副会長の阿部様にご挨拶を頂戴したいと思います。

(阿部公博副会長)

ケアサービス事業所連絡協議会の阿部でございます。
普段は南万丁目の特別養護老人ホームアイリス花巻の施設長をしております。
副会長ということで甚だ恐縮でございますが、微力にはなりますけれども、尽力させていただきます。どうぞよろしくお願ひいたします。

(菊池隆則課長補佐)

それでは次第の4報告に移ります。
会議の議長につきましては、要綱第5条第2項の規定により会長となっておりますので、中館会長よろしくお願ひいたします。どうぞ、議長席へお願いします。

(中館一郎会長)

はい。それではよろしくお願いいたします。

では次第の4の報告ということで令和7年度花巻市在宅医療介護連携推進事業の取り組みについて事務局より説明をお願いいたします。

(大川尚子長寿福祉課長)

改めまして、長寿福祉課の大川でございます。

それでは私の方から、令和7年度花巻市在宅医療介護連携推進事業の取り組みについてご報告いたします。

(以下、資料1に沿って説明)

(中舘一郎会長)

はい、ありがとうございました。

今の説明につきまして委員の皆様からご意見、ご質問ありましたら挙手の上お願いいたします。

いかがでしょうか。何かございませんか。よろしいですか。

なければ、次に進んで参りたいと思います。協議に入ります。

また後で質問があればお願いいたします。

令和8年度花巻市在宅医療介護連携推進事業の計画について事務局よりご説明をお願いいたします。

(大川尚子長寿福祉課長)

それでは、令和8年度花巻市在宅医療介護連携推進事業の計画についてご説明いたします。

(以下、資料2に沿って説明)

(中舘一郎会長)

はい。ありがとうございます。

ご説明に対しまして皆様からご質問とかご意見とかございませんでしょうか？

例年と同じ形で進めるということですね。

大体このような形で進めていくということで皆さんご了承いただいでよろしいでしょうか。

報告も併せまして何かご質問ご意見がありましたらもう一度お聞きいたしますが、よろしいでしょうか。

(宮川和亮委員)

花巻市歯科医師会の宮川です。

歯科医師の立場から少しお話させていただきます。

確か14、5年前になると思うんですけど、中部医療圏でこのような医療と介護の連携、当時は多職種協働という言葉が盛んに使ってやっておりましてけど、そのときに来た医師会の先生だったと思うんですけど、北上で脳外科やられていて、その脳外科をやられている先生が何を言ったかっていうと、がんだ、心筋梗塞だって言ったって、結局最期は誤嚥性肺炎で死ぬ人が圧倒的に多いんだよねっていうような話をされたんですよ。脳外科の先生だったと思うんですけど。

だから、介護の現場には歯科も入れないと駄目なんだよねっていう話をされてたんですが、それから15年経って、介護の現場から歯科医師会の方に訪問歯科診療の依頼件数、ほとんど変わってないんですよ。

我々もこの15年間ずっとそれなりに努力してきたつもりですけど、全くその辺が変わってないっていうところでその辺をちょっと再認識していただいて、令和8年度はその辺のところも少し力をいれていただきたいなっていうのもあってですね。

ついでに言いますけど、中部病院の先生もいらっしゃいますけど、中部病院が始まったときから医科歯科連携やっていて、中部病院と北上と花巻の歯科医師会と組んでですね、入院患者さんに対しても歯科の回診とかやってるんですよ。歯科衛生士の常勤がおりまして、患者さんの口腔ケアもやってくれてるんですよ。いろんなところから集まってきたお医者さんたちがよく言ってたのが、他の病院と違って、中部病院は臭くないっていうんですかね、トイレとも違うし、それが中部病院はないんだよねっていう話をされてたんですよ。結局入院患者さんたちの口臭はかなり大きなウエイトを占めているんじゃないのっていうような話をしたんですけど、介護の施設とかされてる方々もいらっしゃいますので、その辺のことはちょっと認識していただいて、私の立場としては少しもうちょっと歯科に力を入れようかなっていう気になっていただきますようによろしく願いいたします。

(中舘一郎会長)

はい、ありがとうございます。

口内の衛生を保つということにも少し目を向けてくれという宮川先生からのご意見だと思いますので、その辺を意識していただければ。よろしく願いいたします。

他に何かありませんでしょうか。

(峯村諭委員)

宮川先生がおっしゃられたところで、ケアマネ協会と歯科医師会の方で、来月、顔が見える関係を作りたいねっていうことで、懇親会初めてなんですけど、やらせていただくっていうことがあって。そこでまた情報交換していきたいなと思ってます。薬剤師会とも以前やらせていただきました。顔の見える関係を作っていくのを今後も継続してやっていきたいなと思いますのでぜひお声がけいただければと思います。よろしく願いいたします。

(中館一郎会長)

はい、ありがとうございます。
他にございませんでしょうか。

(赤坂俊樹委員)

中部病院の赤坂です。

一つお聞きしたいことがあるんですけども、この会議で一番最初に報告された澤田先生が亡くなった件で、すごく大きな穴が開くんじゃないかなと私自身は感じてるんですけども、総合花巻病院の事情はちょっとわからないんですが、その後どんな感じで進んでいくのかなってというのがわかる方いれば教えていただきたいんですけども。

(吉田由美子委員)

総合花巻病院に所属しております吉田と申します。

今日は看護管理者会ということで出席させていただいております。

澤田先生のお亡くなりになった後っていうところを、今、病院全体で模索中でございます。

先生のご葬儀の際にも、院長が、澤田プロジェクトとして、この訪問診療で今まで先生が築いたものは何とか守っていきたい、このまま進めていきたいということを何度も発言しておりますし、何とかしてやっていきたいというふうには思っております。

ただ現状としては、やっぱりどうしても当院の医師が十分にいないというところもありまして、その中で何かしようっていうのはなかなか難しい。

外来と病棟、そして訪問診療に出かけるというのが、マンパワー的にも難しい状況なんですけど、何とか医師を確保しようと今一生懸命動いてるところですし、医師たちもみんな協力して、誰かが訪問診療に行っている間は、みんなで協力してその穴を埋めていこうといったですね、そういうふうな状況になっております。

今後、澤田先生のように地域に寄り添った医療が提供できるかっていうとそこまでちょっとわかりませんが、訪問診療や予防医学を進めていきたいと、体制をどうにか模索しているところでございます。

これ以上のことはまだ話すことはできないですが何とか地域の皆さん方に頑張りたいなと思っております。以上です。

(中館一郎会長)

赤坂先生よろしいですか。

(赤坂俊樹委員)

はい。

(中舘一郎会長)

澤田先生の穴が大きいので、なかなか埋めるのが難しい。総合診療科も頑張っているんですけど、なかなか全部というわけにはいかない現状があるようです。頑張っていたきたいなと思っております。

他に何かご意見は。

(高橋永江委員)

中部保健所の高橋でございます。

在宅医療・介護連携は国の方針に基づいて令和6年3月に策定した岩手県保健医療計画に、日常の療養支援、入退院支援、急変時の対応、看取りという4つの体制整備に向けて、在宅医療に必要な連携のための拠点として位置づけさせていただいておりますので、引き続きご協力をお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

(中舘一郎会長)

引き続き頑張れってことですな。

他に皆さんから何かありませんか。

(菊池伸太郎委員)

花巻市地域包括支援センターの菊池です。

報告のところでちょっとお話させていただければよかったです。今年度につきましては出張包括とちょこっと相談所において、この協議会の方々にもご出席ご協力いただいたことについて、大変ありがとうございました。非常に内容充実して実施することができたなと思っておりまして、来年度につきましても、もっともっと積極的にご協力をお願いしていきたいなと思っておりまして、ぜひよろしくお願いいたします。

あと、ちょっと質問ですが、私達はその地域作りの部分も含めて、地域に出ていくときに、地域資源の掘り起こしとか発見とか創出というところも取り組んでいかなければいけないのですが、その中で人材についても資源だなというふうに思っておりまして、資源という言葉をするちょっと失礼かもしれないんですが、専門職の方々、資格のあるの方々、退職されたの方々、そういったの方々にも地域に関わっていただく、例えば退職された看護師さんに、サロンとかにおいて血圧測定とかで関わっていただいたりとかして、健康に関してのお話をさせていただいたりとか、意識づけという部分でご協力をいただいたところではあったんですけども、例えば、歯科衛生士さんとか様々な専門職の方々がいらっしゃるんですけども、例えば現役世代の方々だとお仕事の都合で大変と思うので、退職された方々に地域にいらっしゃる方々に今後お声がけをさせていただきたいので、ぜひ教えていただければと思っておりまして、よろしくお願いいたします。

(吉田由美子委員)

看護師ですと、看護協会、ナースセンターというものがございまして、各都道府県の委託で設置しているものもございます。

包括支援センターさんが言うような、退職なさった方で、時間短くていいという方も問い合わせがあったりしますので、花巻市のハローワークにも看護協会から出張しております。

ただですね、他の職種の方もそうかもしれませんが、看護師も人材不足でして、60代の方も働いていただいている現状です。

全国の看護協会の話でも、もっともっと働いてもらうために働き方を多様にして、70代でも80代でも働くような時代になっていくというふうに話しておりますので、なかなかその人材っていうところは難しいですが、何時間ととか、ちょっとした時間だともしかしたらいいのかなと思います。以上です。

(中舘一郎会長)

埋もれた人材の活用ということですね。

他になければこれで終わりますが、よろしいでしょうか。

現場のご意見を次の方針とか活動に向けて利用していただければと思います。

それでは報告と協議について終わりますので、議長を退任させていただきます。どうもありがとうございました。

(菊池隆則課長補佐)

中舘会長ありがとうございました。

皆様の慎重なご審議ありがとうございました。

続きまして、資料の6その他でございますが皆様よりお知らせやご意見を承ります。よろしいでしょうか。

特にないようですので本日の議事を終了いたします。

本日は慎重なる審議を賜り、誠にありがとうございました。

以上をもちまして令和7年度上期市在宅医療介護連携推進協議会を閉会とさせていただきます。

本日はお忙しい中ご参加いただき、誠にありがとうございました。